



県立高校「スクール・ポリシー」発表！！

県教育委員会は、令和3年3月末の学校教育法施行規則の一部改正により策定、公表することが規定された、**県立高校における3つの方針**（いわゆる「スクール・ポリシー」）について、令和4年より公表しています。

県立高校の特色化・魅力化を目指す具体策として、各高校が生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて、生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すのかを定める基本的な方針「スクール・ポリシー」を定め、それぞれ策定したスクール・ポリシーを基点として、関係機関等と連携・協働しながら、その実現に向けた取組を推進するというもので、いわば「学校経営方針」や「グランドデザイン」のようなものです。

以下、「県教委ニュース」に掲載された「スクール・ポリシー」についての記事を掲載します。

★★★県立高等学校におけるスクール・ポリシーについて★★★

千葉県県立高等学校における3つの方針（スクール・ポリシー）について

Q 「スクール・ポリシー」とは？

高等学校における3つの方針のことで、以下の3つの教育活動の方針を示します。

- ①高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針（このような生徒を育てます。）
- ②教育課程の編成及び実施に関する方針（このような学びを展開します。）
- ③入学者の受入れに関する方針（このような生徒を受け入れます。）



Q 「スクール・ミッション」とは？

学校設置者が各校の存在意義や期待される社会的役割等を明確化したもので、本県では、県教育委員会が、令和4年3月に策定した「県立高校改革推進プラン」の中で、以下の4つの観点を「スクール・ミッション」として示すとともに、各校に設置している学科やコース、学び等について、それぞれの計画の方向を定めています。これらを踏まえ、各校で「スクール・ポリシー」を策定しています。

- ①地域の担い手として、地域の発展に尽力・貢献する人材の育成
- ②地域において、他地域や世界とをつなぐ人材の育成
- ③世界を舞台に、日本の未来を切り拓く人材の育成
- ④専門分野の未来を切り拓く人材（スペシャリスト）の育成

お問い合わせ先：企画管理部教育政策課
電話 043-223-4026

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/seisaku/miryoku/koukou/school-policy.html>

掲載先



松戸市の県立高校、市立高校の
「スクールポリシー」を掲載しました。
気になる学校のスクールポリシーを
自分でも調べてみてはいかがでしょうか？

	「育成を目指す資質・能力に関する方針」 （このような生徒を育てます。）	「教育課程の編成及び実施に関する方針」 （このような学びを展開します。）	「入学者の受入れに関する方針」 （このような生徒を受け入れます。）
市 松 戸	【普通科】 ○失敗を恐れずに未知なるものに挑む力を育成する ○自らの行動を常に公正に評価し正す力を育成する ○自らの考えを持ち積極的に表現する力を育成する 【国際人文科】 ○失敗を恐れずにグローバルな視点で未知なるものに挑む力を育成する ○自らの行動を常に公正に評価し多様性を尊重する力を育成する ○自らの考えを持ち国際社会で積極的にコミュニケーションをとる力を育成する	【普通科】 ○自ら考え進んで行動する生徒の育成のため「自立した学習者を育てる主体的な学び」を推進する ○社会人としてのマナーやコミュニケーション能力の習得のため「他者と協働し思考する対話的な学び」を取り入れる ○人生を切り拓く実践力の育成のため「問題解決に役立つ力をつける深い学び」を実現する 【国際人文科】 ○国際社会でリーダーシップを発揮できる生徒の育成のため「自立した学習者を育てる主体的な学び」を推進する ○多様な価値観を受け入れ多文化共生社会で生き抜くため「他者と協働し思考する対話的な学び」を取り入れる ○海外研修や国際交流などの探究的な活動を通して、「問題解決に役立つ力をつける深い学び」を実現する	【普通科】 ○特別活動等や資格取得に実績を有し、目標や志を持って、意欲的に高校生活を送ることのできる生徒 ○スポーツ、芸術活動等に意欲的に取り組み、入学後も積極的に活動を継続し、学習との両立を図りながら自らを向上させる意志のある生徒 【国際人文科】 ○学業においては特に英語・国語・社会に優れ、特別活動等や資格取得に実績を有し、目標や志を持って、意欲的に高校生活を送ることのできる生徒 ○国際人文科の各科目に興味を持ち、グローバルな視野で社会や人間について考えるとともに、意欲的にコミュニケーション能力を向上させる意志のある生徒

	「育成を目指す資質・能力に関する方針」 (このような生徒を育てます。)	「教育課程の編成及び実施に関する方針」 (このような学びを展開します。)	「入学者の受入れに関する方針」 (このような生徒を受け入れます。)
県松戸	○時代に左右されない確かな学力・教養 ○常に最新の知識・技術を身に付けようとする好奇心 ○多様な考え方を受け入れる柔軟な心 ○立場や主張の異なる人とも協力して行動する力 ○芸術の学びを深め、生涯、芸術と関わっていきたく願う心	○世の中の様々な課題に関心をもち、授業 ○課題解決の基盤となる学力をつけさせる授業 ○ICTを活用した学習指導 ○毎朝の小テスト（新聞コラムを題材に読解力・表現力を養成） ○基礎から美大入試レベルまで学べる多彩な美術系科目（芸術科） ○人前での表現力を学べる教科「演劇」 ○豊かな体験活動（行事・部活動・ボランティア・地域活動・職業体験） ○生徒の希望に幅広く対応した丁寧な進路指導 ○きめ細かな生徒指導・教育相談	○基本的生活習慣の確立した、高校生活に明確な目標をもつ生徒 ○日々の学習に粘り強く取り組み、学び方を工夫できる生徒 ○人と協力して課題に取り組める生徒 ○芸術を愛し、芸術の学びを深めたいと願う生徒
小金	○人生百年を有意義に生きるための知的基盤 ○変化に対応し、新たな知を獲得・創造していくための科学的態度 ○多様性を尊重し、様々な人と協働していくための倫理観とリーダーシップ	○獲得した知識・技能を幅広く深く活用する学び ○未知の状況の中でも課題を把握し、その合理的な解決に取り組む学び ○社会の一員として自らをみつめ、将来を切り拓く学びの実現に向け、進学を重視した総合学科の特色を生かした教育課程	○高い学力と旺盛な研究心を有し、進学を重視した総合学科の特色を活用して積極的に学び、自らの可能性を開拓していく意志をもつこと。 ○多様性を認め、対話を大切にし、他者と協力し、物事に取組む精神をもつこと。 ○自由な校風の中で自らをみつめ、自主的・自律的に学校生活に係わりようとする意欲をもつこと。
松戸国際	- 松国力を高め、社会力豊かなグローバル人材を育成する。 ○松国力1【心情】 セルフコントロール力と共生の心 ○松国力2【智能】 広く深い教養と読解力、確かな言語運用能力と課題対応力、主体性 ○松国力3【体軀】 心と身体の健康を管理する力 ○社会力豊かなグローバル人材【希望力行】 異文化理解に努め、様々な立場の人たちと協力して課題を解決し、より良い社会の構築に貢献できる人材	○単位制の特色を生かす。 文系理系に偏らない国際高校ならではの多様な選択科目を設け、主体的な学習と進路希望の実現をサポートする。 ○グローバルな視点を重視する。 多文化共生社会を意識した教科指導や海外修学旅行・海外短期留学・海外訪問団の受入・国際理解講演会等の国際交流活動を推進するとともに、自己の文化と異文化を深く理解するための学校設定科目を開設する。 ○ユネスコスクールとしての教育活動を推進する。学校教育活動全体を通じ、SDGsを意識した探究活動等を推進する。	○文系・理系に偏らず、向上心を持って、すべての教科に主体的・積極的に取り組む意欲のある生徒 ○場面に応じ、自ら考え、適切に行動し、自ら律することができる生徒 ○部活動・学校行事・ボランティア活動等に積極的に参加して自らを高め、コミュニケーション力を発揮して社会的な活動ができる生徒 ○様々な文化や立場の人を理解しようと努め、周りと協力して課題を解決し国際社会の発展に貢献する意欲のある生徒
松戸六実	<六つの実践力> 1 自己教育力 2 主体的行動力 3 受信・発信力 4 協働力 5 探究力 6 論理的思考力	○協働的な学びを通して主体性自立性を育てる年間計画 ○進路希望に応じた個別最適な学びの提供	○自らの可能性を拓く、強い意志のある生徒
松戸馬橋	○基礎的・基本的な知識及び技能 ○主体的に課題を発見・解決していく探究力や実践力 ○豊かな人間性や国際感覚、それに伴うコミュニケーション能力	○基礎学力の充実と自己の進路実現に向けた選択科目の設定 ○校訓の「良き国際人となれ」を目指すための学校設定科目、放課後の講座を設定	○本校で学びたいこと、頑張りたいことが明確である。 ○高校生活に強い意欲を持って臨もうとする。 ○中学校で努力したことを高校でも継続することが出来る。
松戸向陽	○「自ら学ぶ」力 ○「自ら生きる」力 ○「共に生きる」力	【普通科・福祉教養科 共通】 ○基礎学力の定着を目指した授業の実践 ○地域の教育資源を生かした福祉教育の充実 【普通科】 ○資格取得の推進と進路支援 【福祉教養科】 ○介護福祉士の資格取得の達成推進と進路支援	【普通科・福祉教養科 共通】 ○中学校生活全般に真面目に取り組む、基本的生活習慣が身についている。 ○向学心を持ち、学習活動に前向きである。 ○ボランティア活動や福祉教育、資格取得に興味や関心、意欲があること。 【福祉教養科】 ○国家資格「介護福祉士」取得に高い意欲を持ち、福祉分野への進路意識がある。
松戸南	- 国家及び社会の有為な形成者となり自己実現を達成するため、 ○生きるために必要となる基礎学力と学び続ける姿勢を育てる。 ○豊かな生活を送るための健康な心身と基本的生活習慣を育てる。 ○自分を大切に、他者を大切にする豊かな人間性を育てる。	- 単位制・三部制定時制の強みを活かしながら、 ○基礎・基本の充実を目指す教育課程を編成し、習熟度別、少人数制授業等、きめ細かな学習環境を提供する。 ○教職員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等による全校体制（チーム松南）で、教育相談を土台とした生徒指導を推進する。 ○体験的活動及び学校行事や部活動等の特別活動の充実を図るとともに、1年次から系統的なキャリア教育を展開する。	- 単位制・三部制定時制の利点を理解し、 ○自らタイムマネジメントを行い、高校進学を機に新たなチャレンジを願う生徒を募集する。 ○学校や社会の一員として必要な規範意識、基本的生活習慣や態度を身につけようとする生徒を募集する。 ○自分と他者を肯定し、ともに高め合うための努力を続ける生徒を募集する。